CMCリサーチウェビナー【ライブ配信】　　【ライブ配信・見逃し配信付】

混迷するプラスチック・繊維問題にどう挑むか？
～素材のライフサイクルを変革する資源循環テクノロジーの未来～

講師：宇山 浩 氏

大阪大学大学院工学研究科応用化学専攻　高分子材料化学領域　教授

現在、世界規模で廃プラスチックや繊維廃棄物の適正処理が深刻な課題となっており、持続可能な資源循環社会（サーキュラーエコノミー）の構築は一刻を争う喫緊のテーマである。本セミナーでは、プラスチックリサイクルに関する基礎的な体系を網羅し、マテリアルリサイクルにおける劣化への対応技術から、ケミカルリサイクルの各種手法とその特徴、現在直面している技術的・経済的な課題までを整理する。さらに、国内外における規制の動向や市場の最新トレンドを詳しく紐解く。また、従来の方法では困難とされてきた複合材料や難リサイクル性プラスチック、特にアパレル分野における混紡繊維の高度なリサイクル技術についても詳述する。マイクロ波を用いた最先端の選択加熱分離技術など、素材のライフサイクルを根本から変革する具体的な再資源化アプローチと最新の研究成果を提示する。あわせて、化石資源依存からの脱却とカーボンニュートラル実現に向け、バイオマスを社会の資源循環へ有機的に組み込む形としてのバイオマスプラスチックの必要性と不可欠な役割についても論じる。既存のリサイクル技術の高度化とバイオマス資源の有効活用とをいかに統合し、持続可能なプラスチック資源循環社会へ導くか、その意義と最新の潮流を解説する。

【講師経歴】

1987 年京都大学大学院工学研究科修士課程修了。花王株式会社研究員を経て、1988 年に東北大学工学部助手に就任、1991 年に同大学にて博士（工学）を取得。1997 年より京都大学大学院工学研究科助手を経て、2000 年に同助教授に就任。2004 年 4 月より大阪大学大学院工学研究科教授に着任し、現在に至る。

専門分野は高分子材料化学、バイオベースポリマー、プラスチック資源循環など。日本化学会進歩賞（1997 年）、高分子学会三菱化学賞（2017 年）、日本接着学会賞（2021 年）、市村地球環境学術賞（2026 年）など多数の受賞歴を有し、最先端のプラスチック再資源化技術や環境対応素材の研究開発において第一線で活躍している。

開催日時	2026 年 10 月 30 日（金）13：30～16：30
受講料	44,000 円（税込）　※資料付・見逃し配信付 ＊ メルマガ登録者　39,600 円（税込） ＊ アカデミック価格　26,400円（税込）

※本セミナーは、当日ビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。推奨環境は当該ツールをご参照ください。後日、視聴用の URL を別途メールにてご連絡いたします。

※本セミナーは ZOOM のシステムを利用した「見逃し配信」付です。詳細は裏面をご覧ください。

★受講中の録音・撮影等は固くお断りいたします。

＊アカデミック価格：学校教育法にて規定された国、地方公共団体、および学校法人格を有する大学、大学院の教員、学生に限ります。

★【メルマガ会員特典】2 名以上同時申込かつ申込者全員メルマガ会員登録をしていただいた場合、1 名あたりの参加費がメルマガ会員価格の半額となります。　★【セミナー対象者】◇プラスチックリサイクル技術、または複合材料や繊維の分離技術に関心のある実務者・研究者◇アパレル、繊維、商社、化学、リサイクル事業者などの技術・開発・企画担当者◇企業のサステナビリティ、CSR、ESG 推進部門の担当者◇バイオマス資源を自社の資源循環システムへ組み込むこと、あるいはバイオマスプラスチックの必要性や動向に関心のある方

★【得られる知識】◇プラスチックリサイクル全般の体系（マテリアル・ケミカル等）と、劣化対応などの技術的アプローチ◇複合材料や難リサイクル性プラスチック、特に混紡繊維を高度に分離・再生する最先端技術（マイクロ波選択加熱など）◇廃プラスチック問題をめぐる国内外の最新規制や市場動向◇カーボンニュートラル実現に向け、バイオマスを資源循環に組み込むためのバイオマスプラスチックの必要性と最新潮流に関する基礎知識

【本セミナーのプログラム】　※適宜休憩が入ります。

1 プラスチックをめぐる環境汚染と資源循環の必要性
- 1-1 プラスチックによる海洋汚染の現状と国際的な取組み
- 1-2 混迷するプラスチック・繊維問題と持続可能な循環型社会への移行

2 プラスチックリサイクル全般の体系と現状の課題
- 2-1 マテリアルリサイクルの技術体系と再生時の物性劣化への対応技術
- 2-2 ケミカルリサイクルの各種手法（解重合・熱分解等）のメカニズムとその特徴
- 2-3 サーマルリサイクル（エネルギー回収）の評価と、各手法の技術的・経済的課題
- 2-4 国内外における廃プラスチック関連の最新規制
- 2-5 サーキューラーエコノミー実現に向けたグローバルな市場動向と業界トレンド

3 難リサイクル性プラスチック・複合材料への最先端アプローチ
- 3-1 複合材料、多層フィルム、各種添加剤を含むプラスチックの分離・再生におけるボトルネック
- 3-2 【最先端事例】マイクロ波選択加熱を用いた混紡繊維・複合材料の高速分離技術の原理
  - 3-2-1 綿／ポリエステル混紡、綿／ポリウレタン混紡、および三元混紡繊維への適用
  - 3-2-2 羊毛（ウール）含有繊維への展開と高度分離プロセス
- 3-3 高度な物理・化学的分離技術がもたらすマテリアルリサイクルとケミカルリサイクルの統合

4 バイオマスを社会の資源循環に組み込むバイオマスプラスチックの必要性
- 4-1 脱炭素・カーボンニュートラル実現におけるバイオマス資源の社会的意義
- 4-2 資源循環システムの一部として機能するバイオマスプラスチックの不可欠な役割
- 4-3 代表的なバイオマスプラスチックの最新動向とマスバランス方式による社会実装
- 4-4 生分解性プラスチックや海洋生分解性材料（MBBP）の概要と最新潮流の解説
- 4-5 素材の高度リサイクル技術とバイオ化を融合させた「プラスチック資源循環社会のグランドデザイン」

【質疑応答】

ウェビナー申込書

弊社記入欄			
セミナー名	混迷するプラスチック・繊維問題にどう挑むか？(10/30)		
所定の事項にご記入下さい **メルマガ会員、登録希望の場合は○↓**	会社名（団体名） 住　所　〒	TEL： FAX： E-mail：	
会員登録済み / 新規登録希望	部署　役職	氏　名	
お支払方法	銀行振込　・　その他	お支払予定	2026 年　月　日頃

■申込方法：セミナー申込書にご記入の上 FAX または E-mail(order_7053@cmcre.com)でお申し込みください。
■セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりません。ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。
■申込先　：**㈱シーエムシー・リサーチ**　東京都千代田区神田錦町 2-7　TEL:03-3293-7053
■本セミナーの関連情報は、弊社ＨＰでもご覧になれます。⇒　https://cmcre.com/

参加申込 FAX 番号
03-3291-5789

CMCリサーチウェビナー【ライブ配信・見逃し配信付】

2026 年 10 月 30 日開催

混迷するプラスチック・繊維問題にどう挑むか？

～素材のライフサイクルを変革する資源循環テクノロジーの未来～

講 師：宇山 浩 氏

大阪大学大学院工学研究科応用化学専攻　高分子材料化学領域　教授

当該セミナーは、ライブ配信のウェビナー（オンラインセミナー）
見逃し配信付です！

【ライブ配信対応セミナー】
・本セミナーはビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。
お申し込み前に、下記 URL より視聴環境をご確認ください。
→ https://zoom.us/test
・当日はリアルタイムで講師へのご質問も可能です。
・タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
・お手元の PC 等にカメラ、マイク等がなくてもご視聴いただけます。この場合、音声での質問はできませんが、チャット機能、Q&A 機能はご利用いただけます。
・ただし、セミナー中の質問形式や講師との個別のやり取りは講師の判断によります。ご了承ください。
・「Zoom」についてはこちら↓をご参照ください。
https://zoom.us/jp-jp/meetings.html

【お申込み後の流れ】
・ 開催前日までに、ウェビナー事前登録用のメールをお送りいたします。お手数ですがお名前とメールアドレスのご登録をお願いいたします。
・事前登録完了後、ウェビナー参加用 URL をお送りいたします。
・セミナー開催日時に、参加用 URL よりログインいただき、ご視聴ください。
・講師に了解を得た場合には資料を PDF で配布いたしますが、参加者のみのご利用に限定いたします。他の方への転送、WEB への掲載などは固く禁じます。**講師の要望により、印刷ができない設定で配布する場合もございます。**
・資料を冊子で配布する場合は、事前にご登録のご住所に発送いたします。開催日時に間に合わない場合には、後日お送りするなどの方法で対応いたします。

【注意事項】
・本セミナーの受講にあたっての推奨環境は「Zoom」に依存します。受講者の方のお手元の PC などの設定や通信環境が受信の状況に大きく影響いたしますので、ご自分の環境が対応しているか、お申し込み前の確認をお勧めいたします。
https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6
・Zoom クライアントは最新版にアップデートして使用してください。
・インターネット経由でのライブ中継ですので、回線状態などにより、画像や音声が乱れる場合があります。また、状況によっては、講義を中断し、再接続して再開する場合がありますが、予めご了承ください。
・万が一、当社や講師側（開催側）のインターネット回線状況や設備機材の不具合により、開催を中止した場合には、受講料の返金や、状況により後日録画を提供すること等で対応させていただきます。
・本セミナーはお申し込みいただいた方のみ受講いただけます。
複数端末から同時に視聴することや複数人での視聴は禁止いたします。
・受講中の録音・撮影等は固く禁じます。
・Zoom のグループにパスワードを設定しています。お申込者以外の参加を防ぐため、パスワードを外部に漏洩しないでください。
万が一部外者が侵入した場合は管理者側で部外者の退出あるいはセミナーを終了いたします。

【見逃し配信】
・当該ウェビナーにお申込みいただいた場合には、サービスとして ZOOM を使用した「見逃し配信」を合わせて提供いたします。
・見逃し配信では、ウェビナーの録画動画を一定期間視聴可能です。
・ウェビナーを復習したい方、当日の受講が難しい方、期間内であれば動画を何度も視聴可能です。
・原則、遅くとも開催 4 営業日後までに録画動画の配信を開始します（一部、編集加工します）。
・視聴期間はウェビナー開催日から 4 営業日後を起点に 1 週間となります。
ex) 8/2（金）開催　→ 8/9（金）までに配信開始 → 8/16（金）まで視聴可能
※お申込みいただいたメールアドレスに、視聴用 URL・パスワードを送付します。配信開始日を過ぎてもメールが届かない場合は弊社までご連絡ください。
※配信は準備ができ次第行いますので、開始日が早まる可能性もございます。その場合でも終了日は変わりません。
上記例の場合、8/6（火）から開始となっても 8/16 まで視聴可能です。
※原則、配信期間の延長はいたしません。
ただし、GW や年末年始・お盆期間等を挟む場合は、それに応じて弊社の標準配信期間設定を延長します。

※万一、見逃し視聴の提供ができなくなった場合でも、当該ウェビナーの価格に変更はありません。お詫びといたしまして、次回弊社セミナー／ウェビナーをお申し込みの際、5%割引させていただきます。（メルマガ会員価格でもその価格からさらに 5%引）